

消化管ポリポージス

ポリポージスとは、ポリープが多数（一般的には 100 個以上）みられる場合を指します。原因となる疾患は多岐にわたります。



● 家族性大腸腺腫症

大腸ポリープ（腺腫）

胃、十二指腸、小腸にもできる

骨腫、軟部腫瘍を合併

がん化あり

遺伝性あり（常染色体優性）

● Turcot 症候群

大腸ポリープ（腺腫）

胃、十二指腸、小腸にもできる

脳腫瘍を合併

がん化あり

遺伝性あり（常染色体劣勢）

● Peutz-Jeghers 症候群

大腸ポリープ（過誤腫）

胃、十二指腸、小腸にもできる

色素斑を合併

がん化あり

遺伝性あり（常染色体優性）

● 若年性ポリポージス

大腸ポリープ（過誤腫）

胃、十二指腸、小腸にもできる

奇形を合併

がん化あり

遺伝性あり

● Cowden 病

大腸ポリープ（過誤腫）

食道、胃、十二指腸、小腸にもできる

皮膚・粘膜の過形成を合併

がん化あり

遺伝性あり

● Cronkhite-Canada 症候群

大腸ポリープ（その他）

胃、十二指腸、小腸にもできる

脱毛、爪萎縮、色素沈着を合併

がん化はまれ

遺伝性なし

● 炎症性ポリポージス

大腸ポリープ（炎症性）

がん化はまれ

遺伝性なし